

広島都心会議の設立について

令和 3 年 4 月 19 日
都市圏魅力づくり推進課

1 要旨

令和 3 年 4 月 7 日、広島都心のまちづくり推進を目的とした新たな組織として、「広島都心会議」が発足した。

2 広島都心会議設立の背景・目的

広島都心部を中心に、各所で再開発の計画や検討が進められ、広島のみちづくりが大きく動き出している中、市街地等の建物の老朽化や、より良い交通環境づくりへの対応、公共空間の活用等を含めた新たなにぎわいの創出の必要性など、様々な課題に対し、解決に向けて前進させていくことが求められている。

こうした中、地域住民、地権者、民間企業、エリアマネジメント団体等の様々な関係者や行政が一体となって継続的にまちづくりを推進していくため、広島都心会議が設立された。

広島都心会議は、広島のみちづくりへの関心を高めるとともに、にぎわいを創出し、エリアの価値や魅力を将来にわたって向上させていくことで、雇用の創出や地域経済の活性化などの相乗効果を生むことのできる組織を目指す。

3 広島都心会議の事業内容

広島都心会議は、様々な関係者が連携した活動を通じて、地域のエリアマネジメント団体のパートナーとして、「ひろしま都心活性化プラン」の実現を目指すこととしている。

- (1) 地域のエリアマネジメント団体と行政の中間に位置するプラットフォームの役割を果たす存在として、双方と連携し、一体となってまちづくりを進めていくことのできる、まちづくりの調整・支援の活動
 - ・エリアマネジメント団体が、それぞれの地域のビジョンや将来像を実現するための支援
 - ・エリアマネジメント団体がない地域での、エリアマネジメント団体づくりのための支援
 - ・複数のエリアマネジメント団体が連携していくための団体間の調整・支援 等
- (2) 広島都心部のまちづくりに対する機運を高め、活性化させる活動
 - ・ひろしま都心活性化プランの実現を後押しする、まちづくりの実践に向けた戦略の検討
 - ・まちづくりに関するフォーラムやセミナーの開催、サポーターの募集
 - ・将来的に、行政への都市計画提案等に関わっていくための組織基盤整備 等

4 広島都心会議 概要

組織名	 広島都心会議 URBAN HIROSHIMA MEETING
	広島都心会議
事務所所在地	広島市中区東千田町2丁目9番29号 (広島電鉄株式会社 経営企画本部 地域交流事業部 地域交流事業課内)
会長	椋田 昌夫 (広島電鉄株式会社 代表取締役社長)
副会長	部谷 俊雄 (株式会社ひろぎんホールディングス 代表取締役社長) 田村 興造 (広島ガス株式会社 代表取締役会長)
顧問	湯崎 英彦 (広島県知事) 松井 一實 (広島市長) 池田 晃治 (広島商工会議所会頭)

5 会員等名簿

別紙のとおり。

6 本県の関わり

オブザーバーとして、部会等に参加し、県内全体へ都心活性化の効果が及ぶよう、地域のまちづくりに関わるエリアマネジメント団体の支援や、都心全体のまちづくりの実践に向けた戦略の検討を官民連携で行っていくほか、運営費用に対する必要な支援を行う。